



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1806号

| | | | | | |
|-------|-----------------------|--------|------|-------|-----------------------------------|
| 会 長 | 橋本日吉 | 会長エレクト | 入江公敏 | 事 務 所 | 大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号 |
| 副 会 長 | 高橋 清 | 幹 事 | 辻 彰彦 | | 大和中央ビル 301 |
| 会報委員会 | 石川達男 | 松崎正実 | 梅田秀雄 | | TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818 |
| 例 会 場 | 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日) | | | | E-mail : naka-office@ynrc.jp |
| | | | | | URL : http://www.ynrc.jp |

国際ロータリーテーマ

Be a gift to the world
「世界へのプレゼントになろう」
RI会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン

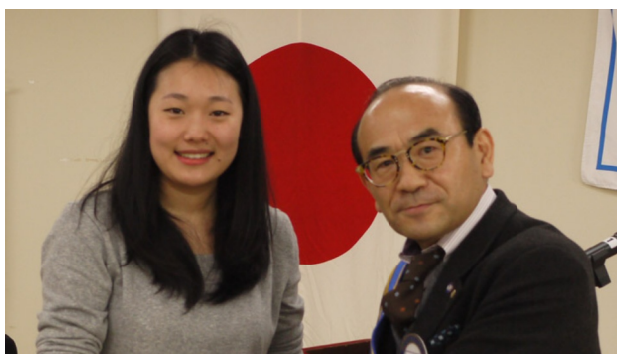
大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「みんなのために…
ワクワク楽しく そして仲間を創ろう！」

【本日のプログラム】3月17日 卓話 「相鉄沿線の発展と不動産の有効活用について」 阿部 一治 様
【次回予告】3月24日 卓話 「地区研修協議会について」 石川 健次 会員

【第1801例会】平成28年3月10日(木) 【司会SAA】 小柳 智裕 君
【斉唱】 「それこそロータリー」 【ソングリーダー】 長谷川 清 君
【ピジター】 松川 清 様(大和RC) 【ゲスト】 サクセイナン様(米山奨学生)

会長の時間 橋本 日吉 会長



【米山奨学金授与 サクセイナンさん】

2/14に米山奨学生の卒業式がありました。サクセイナンさんは、卒業式の総代に選ばれ表彰とスピーチを立派にされたと聞いております。サクセイナンさん、これから大学院へ進み更に上級コースの研鑽を積まれるそうですので、是非ロータリーを忘れずに頑張ってください、いつでもロータリーに訪ねてきてください。

【入会式】

川名 恵美子 様 職業分類 倉庫管理業

推薦者 高橋 清 君

本日は今日から我が大和中ロータリーの仲間にな



なっていただきました川名恵美子会員の入会式をこれから行いたいと思います。川名会員は、本日より、親睦活動委員会に所属となりますのでよろしくお願ひ致します。合わせて今後、ロータリーを[みんなのために ワクワク 楽しく]そしてロータリーを楽しみ仲間を作って下さい。ご活躍をご期待申し上げます。さて、先週は我がクラブにとって記念すべき栄誉ある第1800回例会でした。諸先輩そして会員の皆様に改めて感謝の念をもう一度、申し上げたいと思います。

ここで、皆様にお願ひがございませう。今期も下期に入ってまいりました。地区ガバナーより会員増強の件、各クラブ10%増なんとか努力してほしいとの事、そして財団一人当たり200ドル以上、米山奨学

| 会員数 | 出席者 | 出席率 | 前々回修正 | 出席免除 | 欠席者 8名(敬称略) |
|-----|-----|--------|--------|------|-------------------------------------|
| 44名 | 31名 | 73.81% | 55.56% | 9名 | 荒井、原嶋、引田、池澤、板垣、北島、小松、中島、苗加、鈴木、梅野、山崎 |

金20,000円以上、ポリオ40ドル以上、ベネファクター1クラブ1,000ドル、これは恒例だそうですので会長の私が予定しております。以上みなさんのご理解をよろしくお願い致します。

会員増強の件は、今後皆様のご理解を頂き、3/24のR情報・クラブ研修委員会の「ロータリーを語ろう&ロータリーを知ろう!」の炉辺会合のような企画もしていきたいと考えておりますので合わせてよろしくおねがいいたします。

今月は、「水と衛生月間」です。先週時間の関係で割愛いたしましたので、少しお話してみたいと思います。以上で、会長の時間を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

委員会報告

お祝いの方々

親睦活動委員会 長谷川 清 委員長

| | | |
|-------|---------|-------|
| 会員誕生日 | 小松 利雄 君 | 3月16日 |
| 入会記念日 | 橋本 日吉 君 | 3月15日 |



卓 話

「私の昔話」

上田 利久 会員

昨年の暮れプログラム委員会より「私の履歴書」と言う時間を頂きましたが、直前のキャンセル失礼を致しました。現在、経過も落ち着いていますので、そのダイジェスト版、戦中～戦後の混乱期の中の思い出として少し述べさせて頂き



ます。その後で1930年頃のロータリーの歩みについても一寸眺めて見たいと思っています。

父は、慈恵の一回生、大正の中頃深川で内科、婦人科の病院を経営していました。ここで一寸親父の自慢話を聞いて下さい。世田谷の自宅から深川まで、交差点は赤坂見附一箇所、毎日ハーレーダビットソンで通っていたある日、スピード違反で捕まってしまうましたが、実は急患がいるのではと、パトカーに誘導されて、あんなに気持ちの良かったことはなかったわいと何回か話していました。数年後、関東大震災で総てを消失。昭和の始め大田区鶉の木で内科医院を開院。そこで四人兄弟の末っ子として育ちました。

さる親族に残されていた家系図によれば、祖父上田幸久、安政元年2月生まれ。明治の初め土井藩に仕え蘭学を学び医師となり、明治43年12月23日没とありました。

さて、時代は一気に昭和15年後半(1940)に移りますが、旧制中学一年の時、真珠湾開戦。俄に戦時色一色となり、教練また教練。中3の秋、小雨降る神宮の森で厳粛な中での出陣学徒壮行会、それぞれの大学の応援歌を心を込めて歌い挙げました。

そんな中迎えた大学入試、昭和19年秋(1944)戦争末期、東京大空襲の少し前のこととありました。当時、慶大には6年制の医学部と、戦争中に併設された5年制の医学専門部がありました。中学も未だ旧制の頃で私は慶応中等部からの推薦で5年制の医学専門部へ入学。昭和25年卒、インターン医師国家試験合格。

昭和20年、自宅のあった医院の回りは焼け野原、父は真鶴の山に引きこもり失意のどん底にいました。闇市だけが、妙に賑わっていました。そんな中、僕も学費の一部へと夕方から学生アルバイト、立川米軍基地スナックバー(兵隊さんに夜食を出すところ)で大きな皿洗いに汗を流していました。夕食に用意してくれていたハンバーガーサンドの美味しかった事、今だに忘れたことはありません。

漸く世の中も落ち着き、私の小児科専門医への思いは強く、改めて慶大医学部小児科医局に入局することが出来ました。小児科医としての厳しい指導を受けました。

昭和33年～44年、駒沢公園わきの国立東京第

二病院小児科へ医局から出向、11年間勤務(現在の国立東京医療センター)多くの貴重な症例を経験しました。

昭和44年～49年、大和市立病院により近代的小児科病棟を設立するため、医局からの人材派遣を受け、小児科医長として5年間勤務しました。その後北里大学病院が開院しました。

ここで一寸、番先生との出会いについて、大和市立病院で同じ時を過ごしたことがありました。開業したのは僕より少し早かったのでは、とある日忙しくて友達も出来ず、そこでRCのことを誘ってみました。結果は皆さんよくご存じの如くであります。番先生は慶大医学部ストレートで入学した秀才です。ある時期、一寸体調をくずし現在少し守りに入ってはいますが、皆さんとロータリーを楽しんでいます。これからもよろしくと言う事で、次に進みます。

昭和49年～平成22年、ウエダ小児科開業。(約40年)退職。

ロータリー歴 昭和53年6月(1978年)入会。医者バカと申しましょうか、私のような非社会的な人間が、専門職業人としてより仕事を大切にしようと言う、職人気質旺盛な皆さん方とのお付き合いの中で楽しく、気が付けば38年が経っていました。心から感謝しています。

◆中学時代の思い出 軍事教練、学徒動員そして氷川丸

中学3年も終わる頃、クラスによっては、飛行機の部品工場、女子は兵隊さんたちの被服工場へそれぞれ学徒動員。我々は芝浦埠頭の陸軍糧秣所に勤務を命ぜられました。南の島々に孤立している兵隊さんたちへの乾燥食の梱包とそのハシケ積み、当時の我々にとっては可成の労働でした。時には見張り役の鬼軍曹からの罵声、そしてビンタが飛びました。

南の島々には、中型艦船が横付け出来るような港もなく、夜陰に乗じて島の浅瀬にゴム袋を投下、後で集めにくるといった段取りであったようですが、当時は軍の機密は厳しく、詳しいことは分かりませんでした。皆さんの家にある水枕を想像してみてください。あれの10倍くらい大きさのゴム袋です。火がなくても食べられる乾燥食。いり米、乾パン、貝柱の干し物、昆布、魚や肉の缶詰、そしてキャラメル、

ビスケット、チョコレート等。当時は保存できる水などはありませんでした。所謂、携帯食を取り混ぜ、ゴム袋につめ、しっかりとゴムのりで密閉、中学生の我々がやっと担げるほどの重さでした。

始めのうち、芝浦港の沖に停泊していた、氷川丸ほかの何隻かの中型艦船が出港を待ち停泊していました。やがて東京大空襲。そして終戦。戦後何十年か経って、横浜公園で氷川丸を見つけ、直立不動、人知れず頭をたれました。

ここで一寸 氷川丸の横顔…1930(昭和5年)北米航路の豪華客船として建造、全長163m、戦前はチャップリン、米国公演帰りの宝塚歌劇団など、述べ1万人が乗客、戦時中は病院船として3万人近くの傷ついた兵隊さんたちを日本へ運び続け、戦後は2万数千人の復員兵、引き上げ邦人の方々を運び続けてくれていました。

さてあれから70余年、あの戦争末期。激戦の最中、病院船として赤十字のマークを掲げていたとは言え、当時敵国であった米英、オーストラリア軍の規律の中で識別し守ってくれていたこと、今改めて敬服し、感謝いたします。

そして、現在縁あって、こうして米国シカゴで創立した国際ロータリーの一員として私たちはここにおります。たまたま30何年前、私たち皆が1年生であった頃、がやがやと言いながら集めたメモした中から、RI100年の歩みの中で、最も飛躍したといわれている、たまたま出てきた氷川丸1930年代前後(昭和5年)何が起きていたのか覗いてみたいと思います。

国際ロータリー100年余の中で最も輝いていた時代。

1920年代～1930年代…アルカポネとの戦いの中で飛躍した背景。私たち皆が一年生ロータリアンであった頃、分かったような顔をして交えていた議論の中から少し眺めてみたいと思います。

1920年代はじめ、シカゴ暗黒街の片隅にあって、誰もが持っている儲けたいと言う自分勝手な欲望とその反面、世のため人のために少しはお役に立ちたいとの狭間にあって、ロータリアン一人一人が行動しながら考えようと呼びかけがあった。これ正に I Serve であります。

たまたま現在、世界中が経済不況のどん底をあえいでいますが、90年ほど前。

1927年～29年 ウォール街を襲った経済的パニックのため、当時の国際ロータリーは世界中で27クラブを失った。そんな中、町には不景気風を吹き飛ばす様な甘い美しい曲が流れていた。丁度この頃、ロータリアンたちは長年の思い続けてきたことに決着をつけようとしていた。(ベルギー国際大会1927)

ロータリアン一人一人の職人気質旺盛な専門職業人としての誇り、ゆとり、優しさそしてやる気 | WILL この総てを締めくくって Vocational Service 職業奉仕と呼ぼうと言う事で決着がついたと言われてきましたが、アルカポネは生易しい相手ではありませんでした。そんな中、ロータリアン一人一人が手を携え皆で頑張ろうと立ち上がった。シカゴワンの心意気。I 集いて We へ。今日の国際的人材育成、ポリオ、識字率向上などへ。

1930年(昭和5年) 氷川丸 竣工

1933年 アルカポネ 投獄

1933年 四つのテスト 採択

On the Sunny Side of the Street 明るい街角。やがてジャズもスイングの時代へ、ビッグバンドの登場…。



スマイルボックス 神作 彰 副委員長

本日 ¥22,000 累計 ¥507,050

松川 清 様(大和RC)

本日はお世話になります。

橋本 日吉 会長、辻 彰彦 幹事

新会員川名恵美子さん、ようこそ我がクラブの仲間入りですね。ロータリーをワクワク楽しくそしてロータリーを楽しみましょう。本日の上田先生の卓話、楽しみにしております。

高橋 清 君

川名恵美子さんが本日より入会致しました。末長い皆様のご指導をよろしくお願い致します。

後藤 定毅 君

①サクさん、ご卒業おめでとうございます。故郷のご両親もさぞかしお喜びのことと存じます。これからの日中友好を含めてご活躍を期待しています。

②川名恵美子さん、入会おめでとうございます。ぬる目のお風呂に入るように、時間をかけてゆっくりにロータリーを楽しんで行きましょう。

③上田さん、しばらくぶりの卓話楽しみにしております。

石川 健次 君

川名さん、入会おめでとうございます。楽しくやりましょう。

長谷川 清 君

川名恵美子さん、入会おめでとうございます。

これからよろしくお願ひします。上田先生、本日の卓話を楽しみにしておりました。

上田 利久 様

久しぶりの卓話、少し緊張しています。年を重ねた上に風邪気味、お聞き苦しい所はお許してください。

古郡 清 君

上田さん、本日はお話し楽しみにしております。

横澤 創 君、藤田 方巳 君、岸 幸博 君

上田さん、2年越しの卓話、大変楽しみで夜も眠れませんでした。上田さんの昔話、しっかり聞かせていただきます。

伊藤 英夫 君

上田先生、楽しい卓話をよろしく。

北砂 明彦 君、橋本 吉宣 君、野口 宏 君

上田先生、今日の卓話楽しみにしております。

神作 彰 君

川名さん、入会おめでとうございます。これからもよろしく。

橋本 日吉 君

入会記念日祝(14年目)ありがとうございます。今後ともご指導よろしくお願ひします。

梅田 秀雄 君

川名恵美子様、入会おめでとうございます。これからよろしくお願ひします。